



新型コロナから

暮らしと経済を守る

新型コロナウイルス感染症の拡大が、暮らしと経済を直撃しています。日本共産党はアンケートなどを実施。切実な声を市政に届け支援策を前進させています。

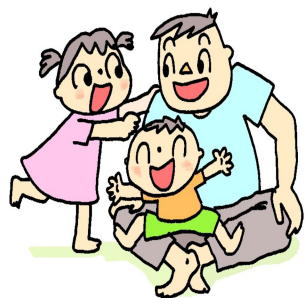


業者への給付規模は市内すべての約1万2千事業者を想定。休業・短縮営業、在宅勤務、店舗消毒、消毒液の購入など、何らかの感染拡大防止策に関われば給付の対象。給付の対象期間は4月～8月31日の間で実施又は予定

対象期間5ヶ月

村越市長は4月14日、新型コロナウイルスの影響で営業自粛や負担を強いられている業者に最大20万円、収入減の市民に対しても最大22万円を給付することを表明。総額約60億円の緊急経済対策を実施すると会見で明らかにしました。

市川市の独自支援 事業者に最大20万円



する業者です。

収入減の市民

市民への給付は、年収500万円以下の所

500万円以下22万円
400万円以下16万円
300万円以下11万円
200万円以下5万円
100万円以下7700円
非課税者には5000円です

得制限を設け、20%以上収入が減った個人が対象、左記の給付額。

【施策別事業の一覧、事業規模約60億円】

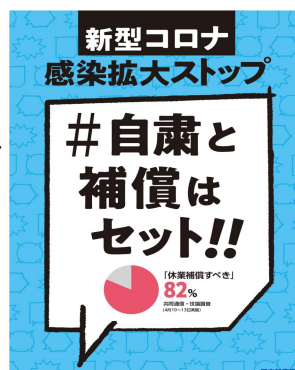
- 事業者 緊急支援事業臨時給付金⇒約24億円
- 中小企業資金繰り（利子補給）⇒約1億4千万円
- 生活に困っている世帯・個人への支援
 - ・減収対策緊急支援給付金⇒約21億円
 - ・児童扶養手当緊急支援給付金⇒約2億3千万円
 - ・傷病手当の支給拡大⇒約2500万円
 - ・市税徴収猶予の簡素化⇒約6800万円
 - ・国保・介護保険料の徴収猶予⇒約8100万円
 - ・保育料の減免⇒約1億円
- 教育ICT環境整備事業⇒約2億円
- 雇用の維持、会計年度任用職員の採用⇒既存予算

問い合わせ先市川コールセンター（土日OK）
☎（712）8661…10時～20時

日本共産党の緊急提案（骨子）

日本共産党は4月16日、「感染爆発、医療崩壊を止める緊急提案」を発表しました。以下はその骨子です。

- 緊急に、全ての日本在住者を対象に1人10万円の給付金を支給する（生活保護の方にも支給される）
- 生活と事業を支えるための継続的な補償を行う
- PCR検査センターを各地につくり、必要の人を速やかに検査できる体制に転換する
- 医療機関への財政的補償と、地域医療全体を支える財政支援を数兆円規模に増額する
- 介護・障がい者など社会保障の体制を守り、ジェンダーの視点での対策をすすめる
- 消費税5%への減税に踏み切る



社会福祉協議会による貸付制度のご案内

千葉県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、失業等により生活に困窮されている方に生活資金の貸付を行っています。

単身月15万円以内、複数世帯月20万円以内（3か月以内：無利子：連帯保証人無し）

連絡先：市川市社会福祉協議会

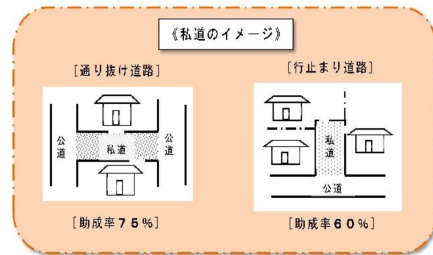
Tel (320) 4001 月～金8時40分～17時40分

カーブミラーの設置基準 を見直し、市民に公表

通り抜け私道は設置できます

昨年2月市議会の一般質問で、私（金子）はカーブミラー設置基準及び私道への補助の考えについて質問。

市は「設置基準は作成より20年経過しているもので、運用に適さない部分もあるので見直し



市のホームページからの掲載

しをしていく。市民への公表も検討する。私道でも通り抜けができるところは、市がカーブミラーを設置できると答弁しました。

私道の舗装も助成します

【私道舗装助成率】
通り抜け道路工事費の75%、行き止まり道路工事費の60%も助成します。詳しくは道路安全課まで。

曽谷5丁目にカーブミラーが設置されます

日本共産党曽谷支部は昨年、市政アンケートに寄せられた要望を現地調査し、10月に市長に要望書を提出。市長から1月23日、回答書が届きました。曽谷5丁目30番地のカーブミラー設置について、「車の出入りのさい、見通しが悪く、危険な場所なので設置してほしい」という要望に対して、



市の回答は、「丁字路の道路で右折する際の見通しが悪いので、カーブミラー設置に向けて、電柱の管理者である東京電力と協議してまいります」とのことでした。みなさんの要望が実現されます。

新型コロナウイルス対策を特集している赤旗を、ぜひ、ご購読ください。

日本共産党発行
しんぶん 赤旗
日刊●月 3497円
日曜版●月 930円

道路舗装が実現

住民のみなさんから「舗装が凸凹で歩きにくい。何とかしてほしい」と長年、市政アンケート等で要望が出されており、日本共産党大柏支部と金子市議は、毎年



無料法律相談会

【相談日】 【担当弁護士】

5月12日（火）高橋 高子

6月9日（火）守川幸男

午後2時から5時

【場所】仮本庁舎

※相談したい方は、事前の予約が必要です。党市議か市役所（電話334-1111）共産党控室へご連絡ください。

生活相談は、市議に気軽に相談してください。

編集後記

▼新型コロナウイルスが心配です。市川でも感染者が73人（4月22日現在）と、連日増えています。共産党は、感染爆発と医療崩壊を防ぎ、雇用と営業を守るために力を尽くします。私は、電話により新型コロナウイルスで困っていることを聞き取り、行政に改善を求めています。自粛の生活がいつまで続くか不安な日々を感じている次第です。

**お気軽に
相談を**

**仕事
くらしの
悩み**

メール：kyousankaneko@yahoo.co.jp

連絡先 金子貞作 337-6184（夜間）